

2018年11月30日

各位

会社名 ソフトバンク株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮内 謙
執行役員兼CEO
(コード番号: 9434 東証)
問合せ先 執行役員 財務経内 藤隆志
理本部 本部長
兼 上場準備室
室長
(TEL. 03-6889-2000)

株式の売出しにおけるブックビルディングの仮条件決定のお知らせ

2018年11月12日開催の当社取締役会において承認いたしました株式の売出しにつきまして、ブックビルディングの仮条件等が未定でありましたが、本日開催の取締役会において、下記のとおり承認する旨決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式売出しの件

(1) 仮 条 件 1株につき1,500円

(2) 売出価格及び引受価額並びに
売 出 株 式 の 数

売出価格は、上記仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、2018年12月10日に決定されます。当該仮条件が今後変更される場合は、その変更の承認について当社代表取締役社長執行役員兼CEO宮内謙に一任いたします。また、売出株式数についても今後変更される可能性があり、その承認についても当社代表取締役社長執行役員兼CEO宮内謙に一任いたします。

売出価格及び引受価額の承認についても、当社代表取締役社長執行役員兼CEO宮内謙に一任いたします。

(3) 仮条件の決定理由等

仮条件の決定に当たり、機関投資家等にヒアリングを行った結果、主として以下のような評価を得ております。

①高い株主還元と成長投資の両立が可能なキャッシュ・フロー創出力を有する。

②3ブランド戦略、ソフトバンクグループの投資先との協業による新規事業の展開というユニークな成長戦略を有する。

③今後、業界の競争環境、法規制の改正等によって業績が変動する可能性がある。

以上の評価に加え、個人投資家及び機関投資家の需要分析、現在のマーケット環境等の状況や、最近の新規上場株のマーケットにおける評価、及び上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討した結果、仮条件は1,500円が妥当であると判断いたしました。

【ご参考】

売出しの概要

- (1) 売出株式数 ①当社普通株式 1,603,693,700株（引受人の買取引受けによる売出し）
（うち引受人の買取引受けによる国内売出し 1,427,287,400株、海外売出し 176,406,300株）
最終的な内訳は、上記総売出株式数の範囲内で、需要状況等を勘案の上、売出価格決定日（2018年12月10日）に決定される予定であります。また、総売出株式数については変更となる可能性があります。
②当社普通株式 上限 160,369,400株（オーバーアロットメントによる売出し）
- (2) 需要の申告期間 2018年12月3日（月曜日）から
2018年12月7日（金曜日）まで
- (3) 売出価格決定日 2018年12月10日（月曜日）
（売出価格は、仮条件をもとに、需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で決定される予定であります。）
- (4) 申込期間 2018年12月11日（火曜日）から
（国内） 2018年12月14日（金曜日）まで
- (5) 受渡期日 2018年12月19日（水曜日）
- (6) オーバーアロットメントによる売出しについて

引受人の買取引受けによる国内売出しに伴い、その需要状況等を勘案し、野村証券株式会社が行う日本国内における売出しであります。したがって、オーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況等により売出株式数が減少し、又は売出しが全く行われない場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、野村証券株式会社がソフトバンクグループジャパン株式会社（以下「貸株人」といいます。）から借り入れる当社普通株式 160,369,400株（上限）（以下「借入株式」といいます。）であります。これに関連して、貸株人は野村証券株式会社に対して、160,369,400株を上限として、2019年1月11日を行使期限として、その所有する当社普通株式を追加的に取得する権利（以下「グリーンシューオプション」といいます。）を付与する予定であります。

また、野村証券株式会社は、借入株式の返却を目的として、上場（売買開始）日（2018年12月19日）から2019年1月8日までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」といいます。）、みずほ証券株式会社、Deutsche Bank AG, London Branch、ゴールドマン・サックス証券株式会社、JPモルガン証券株式会社、SMB C日興証券株式会社、大和証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社及び株式会社SBI証券と協議の上で、東京証券取引所において、オーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数（以下「上限株式数」といいます。）を上限とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」といいます。）を行う場合があります。

なお、シンジケートカバー取引期間内においても、野村証券株式会社は、みずほ証券株式会社、Deutsche Bank AG, London Branch、ゴールドマン・サックス証券株式会社、JPモルガン証券株式会社、SMB C日興証券株式会社、大和証券株式会社、三菱UFJモルガン・

スタンレー証券株式会社及び株式会社SBI証券と協議の上で、シンジケートカバー取引を全く行わないか、又は上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。シンジケートカバー取引により買い付けられ返却に充当される当社普通株式の株式数が、借入株式の株式数に満たない場合、不足する株式数については野村證券株式会社がグリーンシューオプションを行使することにより貸株人への返却に代えることとします。

以 上

ご注意：

この文書は予定されている当社普通株式の上場に伴う株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。

投資を行う際は、必ず当社が作成する「株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いします。「株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）は引受証券会社より入手することができます。

また、本記者発表文は、米国における証券の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて証券の登録を行う又は登録の免除を受ける場合を除き、米国内において証券の募集又は販売を行うことはできません。米国における証券の公募が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。目論見書は、当該証券の発行会社又は売出人より入手することができますが、これには、発行会社及びその経営陣に関する詳細な情報並びにその財務諸表が記載されます。なお、本件においては米国における証券の公募は行われません。